

平成28年 12月 新着図書一覧 その1

東京学館浦安高等学校 図書室

	書名	作者名	出版社	内容紹介
1	タオー老子	加島祥造	筑摩書房	文字の奥に潜む老子の声、それを聞き取るのは生命のメッセージを感じることだ。さりげない詩句で語られる宇宙の神秘と人間の生きるべき大道(タオ)とは？生き生きとした言葉で現代に甦る「老子道德経」の全訳創造詩。
2	幽霊とは何かー五百年の歴史から探るその正体	クラーク・ロジャー著 /桐谷知未訳	国書刊行会	500年に渡って報告されてきた幽霊出没の物語。呪われた屋敷、憑りついた幽霊、超常現象の体験者、霊媒師、ゴーストハンター。幽霊に深く関わる宗教と社会的地位、メディアとテクノロジー。時代と共に変化していく幽霊の姿を真摯に追いかけた本。
3	「がんばれ！」でがんばれない人のための“意外”な名言集	大山くまお	ワニブックス	「諦めたらそこで終り」、「お金より友情が大切」、「真実の愛は必ず見つかる」…そんな聞き飽きた言葉で一步踏み出せますか！？“意外”な角度から自分を奮い立たせる！
4	宗教を物語でほどくーアンデルセンから遠藤周作へ	島藺進	NHK出版	神仏が素朴に信じられた時代から、それが相対化された現代に至るまで、なぜ人は宗教に心打たれ、支えられてきたのか？宮沢賢治、トルストイ、カズオ・イシグロ、西加奈子などの作家の物語から宗教の泰斗が宗教とは何かをやさしく解きほぐす。
5	となりのイスラムー世界の3人に1人がイスラム教徒になる時代	内藤正典	ミシマ社	仲良くやっていきましょう。テロ、戦争を引き起こさないために一大勢のイスラム教徒と共存するために。30年以上イスラム地域を見続けてきた著者が、イスラムを紹介することでごく普通に仲良くできるんだと思い、行動する人達が増えてほしいと願う本。
6	江戸のパスポートー旅の不安はどう解消されたか	柴田純	吉川弘文館	庶民の旅が盛行した江戸時代。旅人は身分証明と同時に、病気や不慮の事故の際に保護を求める文言が記された「往来手形」を携えた。この旅行難民救済のシステム=パスポート体制からみえる江戸時代の光と影に迫る。
7	逆転の大中国史ーユーラシアの視点から	楊海英	文藝春秋	夏王朝から現在の中国まで一気通貫に歴代王朝が続いてきたかのような史観は間違っている。青銅器を使い漢字文明に取り込まれるのを嫌い、ルーン文字を使った人々もいた。最新の考古学・文化人類学・言語学を駆使した全く新しい歴史書の誕生。
8	検証 天皇陵	外池昇	山川出版社	歴代天皇陵の歴史と真実に迫る。陵墓の歴史、天皇の事績と系譜、「治定」の過程を、航空写真・古写真・絵画資料でわかりやすく解説した。
9	士魂ー福沢諭吉の真実	渡辺利夫	海竜社	西郷隆盛に寄せる愛慕。勝海舟・榎本武揚の出处進退を侮蔑。朝鮮改革派金玉均への支援。理性と情念の人、福沢諭吉の思想原論。
10	世界最強の女帝メルケルの謎	佐藤伸行	文藝春秋	独首相メルケルは一見冴えない理系女子だが、いまや「EU大統領」のような存在に。東独出身の野暮ったい物理学者はいかにして権力を手にしたのか？メルケル率いるドイツはどこに向かうのか？今日の世界を揺るがす「ドイツ問題」の核心に迫る。
11	旅の食卓	池内紀	亜紀書房	忘れられない“味”がある。ぶらりと出かけてみれば、きっと大切な何かが見つかる。自分だけのとっておきの町。そして職との出会い。お金をかけない「豊かさ」へのヒントに満ちた、おとなの旅日記。
12	交わらないから面白い日韓の常識	前川恵司	祥伝社	韓国の社会は日本とは文化も歴史も暮らし方も全く違う。その違いを学校教育、食文化、旅文化といった身近な事柄から知り、消えない「反日感情」の秘密に迫る。日韓は同盟国になるべきではないとの著者の主張を裏付ける事実が盛り込まれている本。
13	擬制の論理 自由の不安ー近代日本政治思想論	松田宏一郎	慶応義塾大学出版会	福沢諭吉から丸山眞男へ。思想家たちが擬制のfictionの理論によって構成した、さまざまな「自由な主体」。それらの理論的強度を精緻に検討し、近代日本における政治的言説の存立条件を明らかにする。
14	「野党」論ー何のためにあるのか	吉田徹	筑摩書房	野党は無責任で党利党略ばかりーそう感じる人もいるだろう。だが、野党は民主主義をより良くする上での不可欠のツールである。与党の取りこぼす民意を掬い上げ、政治に反映させ、争点を明確化させ、異議を申し立てる。これからの野党を展望する。
15	自由の条件ースミス・トクヴィル・福沢諭吉の思想的系譜	猪木武徳	ミネルヴァ書房	アダム・スミスから影響を受け、福沢諭吉にも影響を与えた思想家トクヴィルの「アメリカのデモクラシー」を精査していくなかで英仏日の国際的思想伝播な過程を辿り「人間にとっての自由の意味」を今一度問い直す。

生徒諸君・先生方・各教科など、皆様の図書購入リクエストをお待ちしています。図書購入リクエストは司書室まで！

	書名	作者名	出版社	内容紹介
16	丸刈りにされた女たちー「ドイツ兵の恋人」の戦後を辿る旅	藤森晶子	岩波書店	第二次世界大戦中に「支配者」であるドイツ兵と愛し合い、解放後に見せしめとして丸刈りにされたフランス人女性たち。「対ナチ協力者」の烙印を押され、フランスでタブーとされてきた。彼女たちを訪ねてその困難に満ちた戦後の人生を綴った記録。
17	娼婦たちから見た戦場ーイラク、ネパール、タイ、中国、韓国	八木沢高明	KADOKAWA	極限状況で暮らす娼婦たちの目から、世界はどのように見えているのか。イラク戦争下で生きる娼婦、韓国米軍基地村の娼婦・洋公主、売春カーブ村の少女たち、中国の戸籍なき女・黒孩子。戦場は遠い国にあるのではなく常に暮している社会の中にある。
18	障害者殺しの思想(増補新装版)	横田弘	現代書館	「はっきり言おう。障害時は生きてはいけないのである。障害時は殺されなければならないのである。」脳性マヒの障害を持ち、バス乗車拒否に対する闘争運動を繰り広げ、優生保護法改正や養護学校義務化にも反対し、障害者の生存権確率運動を展開した著者が、1970年に障害児を殺した母親への滅刑嘆願が起こったときに、それに異議を申し立てた言葉だ。
19	きみに働ける喜びを ー知的障害者通所就労支援施設 ・虹の家園長桐生清次の歩	川野楠己	鉦脈社	新潟県内の知的障害者通所授産施設「虹の家」の園長の著作。利用者を送迎するバスを各地に走らせ、企業などと連携して仕事を増やしてきた。全国モデルとなる事業を作りだした考え方と、その原点を追った。
20	挽歌の宛先ー祈りと震災	河北新報社編集局	公人の友社	河北新報社(宮城県の地方新聞社)の好評連載の書籍化。東日本大震災の被災地にはさまざまな宛先の挽歌がこたます。苦しみの1年が過ぎ、悲しみの1年が積み重なっていくうちに、野を渡る風が死者の声を運んでくれる。
21	地震と独身	酒井順子	新潮社	あの地震で独身は何を考え、どう動いたのか。「家族の絆」が強調される一方で報じられなかった独身たちの声を訪ね歩くエッセイ。激務のために転職、特技を生かして被災地に移住、震災婚に邁進、答えを求めて仏門へー非日常下で様々な選択を迫られた彼らの経験から鮮やかに描き出す、独身と日本の「いま」。
22	折々の民俗学	常光徹	河出書房新社	暮らし、思い出、風聞、日記から。毎日読みたい民俗学の深い話。山村・海村・街場の日々の話題を丁寧に収録した、四季折々の民俗学の本。日頃あたり前のように見聞きしている事柄の背後に横たわる「心意」を探る。
23	フェルマーの最終定理	シン・サイモン著 /青木薫訳	新潮社	あまりにも有名になった数学界最大の難問「フェルマーの最終定理」への挑戦。天才数学者ワイルズの完全証明に至る波乱のドラマを軸に、3世紀に及ぶ数学者たちの苦悶を描く、感動の数学ノンフィクション。
24	ニュートリノーもっとも身近で、 もっとも謎の物質	多田将	イースト・プレス	地球上の人間は皆、1秒間に600兆個のニュートリノを浴びているが、幽霊のように通り抜けてしまうため、その実感は全くない。この謎に満ちたニュートリノの正体にいま、科学とテクノロジーが融合した「すごい実験」が迫りつつある。未来の物理学を書き換える熱い知の現場からその面白さをわかりやすく解説する。
25	ハッブル宇宙望遠鏡25年の軌跡	沼田茂美 /脇屋奈々代	小学館クリエイティブ	地球の大気の影響を受けない、大気の外に望遠鏡を設置をするとの構想により「ハッブル望遠鏡(HST)」が作られた。地上600kmの地球周回軌道に投入され、東京から富士山頂のピンポン玉を識別できるほどの性能を駆使して、HSTが25年間観測してきた天体の美しい姿を画像で掲載する決定版写真集。
26	星空観察に出かけよう ☆宙ガール バイブル	永田美絵監修	双葉社	「宇宙(そら)ガール」たちに向けて、天文や星座の基礎知識、実際の観測方法、おしゃれな天体望遠鏡などのグッズ紹介、四季の宙イベント、おすすめ全国観測ポイントなど、豊富な写真と図解イラストでわかりやすく解説したガイドブック。
27	地図趣味。	杉浦貴美子	洋泉社	古今東西の偏愛地図コレクションから、著者がつくってきた個性豊かな地図、地形モチーフのお菓子やアクセサリー、地図を訪ねる旅まで。地図愛にあふれたビジュアル・エッセイ登場!
28	サイボーグ化する動物たちーペット のクローンから昆虫のドローンまで	アンデス・エミリー著 /西田美緒子訳	白揚舎	バイオテクノロジーは動物をどのように作り変えたのか?リモコン操作できるラット、緑色に発光するネコ、製菓工場と化したヤギ…現代科学が生み出す改造動物の最前線。
29	ヒトー異端のサルの1億年	島泰三	中央公論新社	1億年前、インドとマダガスカルからなるレムリア大陸で霊長類は産声をあげた。2000万年前には東南アジアの失われた大陸スーダランドで類人猿が進化し、アフリカに到達したその仲間からヒトは生まれる。華奢な骨格と裸の皮膚、巨大な脳をもつ異端なサルー現代人は、そして日本人はどこからきて、どこへ行こうとしているのか。サルから日本人への遙かな足跡を追う。

生徒諸君・先生方・各教科など、皆様の図書購入リクエストをお待ちしています。図書購入リクエストは司書室まで!

平成28年 12月 新着図書一覧 その3

東京学館浦安高等学校 図書室

	書名	作者名	出版社	内容紹介
30	外来種は本当に悪者か？－新しい野生 THE NEW WILD	ピアス・フレッド著/藤井留美訳	草思社	著名科学ジャーナリストが敵視されてきた生物の活躍ぶりを評価し、外来種のイメージを根底から覆す、知的興奮に満ちた科学ノンフィクション。よそ者、嫌われ者の生き物たちが失われた生態系を元気にしている！
31	動物言語の秘密 －暮らしと行動がわかる	ベニユス・ジャン・M著 /バルベリス・ファン・C絵 /上田恵介監訳/嶋田香訳	西村書店	動物の行動全般、動物園が果たしてきた役割とその変遷を追った“入門編”。動物の細かな表情まで描写した魅力あふれるイラストとともに、驚くこと間違いなしの動物の生態を知ることができる。ヒトと話すことができない動物の秘密の言葉をその行動から解き明かそう！
32	昆虫はすごい	丸山宗利	光文社	人間がやっている行動、社会・文明によって生じた物事は、ほとんど昆虫が先にやっている。あらゆることを先取りしてきた彼らの、特に面白いのは繁殖行動。あの手この手を使い、贈り物、同性愛、子殺し、クローン増殖と何でもアリだ。私たちの思考を覆す、小さな生物たちのあっぱれな生き方を気鋭の研究者が大公開！
33	医師の感情	ダニエル・オーフリ /堀内志奈	医学書院	直視されない医師の感情－共感や悲しみ、恥やストレス、または訴訟リスクへの対応など、さまざまな問題を紹介。またそれが患者に及ぼす影響についても解説を加える。現役の医師自らがひも解く、感情のルポルタージュ。
34	“インターネット”の次に来るもの－未来を決める12の法則	ケリー・ケヴィン著 /服部桂約	NHK出版	人工知能、仮想現実、拡張現実、ロボット、ブロックチェーン、IoT、シンギュラリティ－これから30年の間に私たちの生活に破壊的進化をもたらすテクノロジーはすべて、12の不可避な潮流から読み解ける。ニューヨークタイムス・ベストセラー。
35	鉦山(ヤマ)のビッグバンド	小田豊二	白水社	かつて東洋一といわれた三井金属神岡鉦山に誕生した、奇跡の音楽集団「神岡マイン・ニュー・アンサンブル」。廃墟の風景から聞こえてくる「昭和」のドキュメント。
36	すごい駅！ －秘境駅、絶景駅、消えた駅	横見浩彦/牛山隆信	文藝春秋	板切れホームの哀愁漂う北星駅、超絶崖っぷちの定光寺駅、日本三大車窓がじっくり望める姥捨駅。惜しまれつつ廃止となった駅寝確定の大志田駅や石北本線の金華、上白滝、下白滝の三駅も収録。鉄旅必携100駅ガイド！
37	意匠の天才 小村雪岱	原田治/平田雅樹 /山下裕二ほか著	新潮社	大胆にして繊細、豪華ながらもさりげない。懐かしい江戸の姿を描きつつ、極めてモダン。意匠家・小村雪岱の独自のデザイン感覚に貫かれた作品世界は、泉鏡花にも愛されました。貴重な装幀本から、挿絵、舞台美術、日本画まで、珠玉の名品150余点を一挙掲載。新資料や味わい深い名随筆も特別収録し、古びることなき天才の全貌に迫ります。
38	謎解きゴッホ －見方の極意 魂のタッチ	西岡文彦	河出書房新社	生前に売れた絵はたった一点だけ…黙殺された作品が、今日なぜ名画になったのか？ひまわりに究極の黄色を求めた理由、白の絵の具に求めた秘密、渦巻くタッチの謎など現代絵画の創始者ゴッホがわかる画期的鑑賞術。浮世絵に憧れ、南仏を日本と思いついた理由、ゴーギャンとの愛憎と耳切り事件の真相など驚きの発見が満載！ゴッホの絵と人生がわかる決定版。
39	誤植読本(増補版)	高橋輝次	筑摩書房	本と誤植は切っても切れない！？恥ずかしい打ち明け話や表現へのこだわりなど、校正をめぐるあれこれを作家や学者たちが本音で語りだす。本好きには興味津々のアンソロジー。
40	クエイ兄弟 －ファントム・ミュージアム	クエイ兄弟	求龍社	アートアニメーション、映画、CM映像、舞台美術など幅広いジャンルで世界のクリエイターを魅了し続けるクエイ兄弟の創作の源泉を含め、知られざるクリエイティブの全貌が明らかになる、世界初の公式データブック。
41	海外ドラマの間取りとインテリア	小野まどか/イエマガ編集部/ヤマザキタツヤ絵	エクスマレッジ	人気海外ドラマの主人公が暮らす部屋は、キャラクターやストーリーに合わせて絶妙にコーディネートされたもの。誰もが憧れたことのあるドラマや映画の中の素敵なインテリアや間取りを、会話形式で楽しく読み解きます。
42	シンクロの鬼と呼ばれて	井村雅代著 /松井久子聞き書き	新潮社	シンクロ日本代表コーチとしてすべてのオリンピック、世界選手権でメダルを獲得し続けた著者が、突然、単身中国へ。名コーチと称賛されていた彼女は、一転、売国奴とまで批判されながら、なぜ決意したのか。中国をシンクロ大国へと導き、2014年、日本コーチに復帰。翌年、低迷していた日本に8年ぶりとなるメダルをもたらす。結果は必ず出す名称の物語。
43	シナリオ構造論	野田高梧	フィルムアート社	半世紀を経て待望の名著復刊。「構造」から映画を考える、シナリオ創作の代表的入門書！「晩春」、「麦秋」、「秋刀魚の味」、そして、「東京物語」…。小津安二郎監督の代表作を担い、日本映画の黄金期を築いた伝説的脚本家によるシナリオ創作論。

生徒諸君・先生方・各教科など、皆様の図書購入リクエストをお待ちしています。図書購入リクエストは司書室まで！

	書名	作者名	出版社	内容紹介
44	いつもおまえが傍にいた	今井絵美子	祥伝社	ステージ4の乳癌で、3年の余命宣告。抗ガン治療を拒否し、執筆に余命を懸ける女流作家の生き様！
45	美しい距離	山崎ナオコ	文藝春秋	芥川賞候補作品。40代の妻は癌に冒され死へと向かって歩む。生命保険会社勤務の夫は愛する妻へとやわらかい視線を投げかける。人生考察の清々しさ。死へと向かっていく妻に照射される夫のまなざし。
46	狩りの時代	津島佑子	文藝春秋	顔も知らぬ父、15歳で早世したダウン症の兄、ヒトラーユーゲントの来日、老物理学者の見果てぬ夢、絵美子と母を気遣う大勢のおじ・おばたち。大家族の物語はこの国の未来を照射する。遺作長篇。逝去直前まで遂行を重ねた津島文学の到達点。
47	アンダーグラウンド・マーケット	藤井太洋	朝日新聞出版	2018年、東京は大量の移民であふれ、彼らが使う仮想通貨は日本政府の手の及ばない無税の地下経済圏を生んだ。Webエンジニアの巧は、地下経済システム構築を請け負ううちに、地下側と政府側の暗闘に巻き込まれていく。
48	ワイルド・ソウル〈上〉	垣根涼介	新潮社	吉川英治文学新人賞、大藪春彦賞、日本推理作家協会賞の史上初の三冠に輝く傑作。国と外務省に騙されて、アマゾンに捨てられた日本移民たち。絶望と貧困の長い放浪生活の末、身を立てた衛藤はかつての入植地に戻る。そこには仲間の一人息子ケイが一人残されて居た。そして現代の東京。ケイと仲間たちは政府の裏切りへの復讐計画を実行に移す。
49	ワイルド・ソウル〈下〉	垣根涼介	新潮社	日本政府に対するケイたちの痛快な復讐劇が始まった！外務省襲撃を目撃した記者貴子は報道者としてのモラルと、彼らの計画への共感との板挟みに苦悩。一方、ケイと松尾は、移民政策の当時の責任者を人質にし、政府にある要求を突き付ける。
50	室町無頼	垣根涼介	新潮社	応仁の乱前夜、かつてなく富める者と飢える者で溢れ返る京の都。ならず者の頭目ながら骨皮道賢は権力側に食い込んで市中警護役を任されたが、密かに土蔵を襲う。浮浪の首魁蓮田兵衛は土蔵で生き残った小僧に兵法者の道を歩ませ、各地で百姓を糾合して、日本史に悪名を刻む企てを画策する。動乱の都を駆ける三人の男と京洛一の女。史実に基づく大傑作。
51	ゆけ、おりょう	門井慶喜	文藝春秋	坂本龍馬と結婚したおりょうは夫を呼捨てにし、酒を浴びるほど飲む。勝海舟にも食ってかかる「妻らしからぬ」振る舞いに、龍馬の周囲からは離縁を迫られる始末だった。しかし寺田屋事件で龍馬を救ったおりょうの名はとどろき、いつの間にか英雄になってしまった夫と、龍馬に惚れながら自立した魂が輝く「門井おりょう」の物語。
52	挑戦者たち	法月綸太郎	新潮社	こんな本ありか！？パロディーありクイズあり、過剰な仕掛けと洒落な文体遊戯。ミステリーマニア悶絶、新たな伝説の奇書が生まれる！賢明すぎる読者に告ぐーこれは伝説のミステリー奇書である。
53	天下を計る	岩井三四二	PHP研究所	この男無くして秀吉の天下取りはなかった。“算用”を武器に戦国を生きる！秀吉の天下取りを裏から支え、家康の心胆を寒からしめた男・長束正家の生涯を描く著者渾身の長篇小説。
54	アンマーとばくら	有川浩	講談社	休暇で沖縄に帰ってきたリョウは、親孝行のため「おかあさん」と3日間島内を観光する。一人目の「お母さん」はリョウが子どもの頃亡くなり、再婚した父も逝ってしまった。観光を続けるうち、リョウは何かがおかしいことに気付く。かりゆし58の名曲「アンマー」に着想を得た描き下ろし感動長篇。
55	狐武者	岡本綺堂	光文社	超自然の力を持つ狐に守護された若き武士が、激動の乱世を生き抜いていく不思議な物語「狐武者」をはじめ、深窓の女子学生失踪事件をめぐる男女の愛憎劇をサスペンスあふれる筆致で綴った中編「うす雪」など、7篇全てが文庫初収録となる傑作集！
56	妻籠め	佐藤洋二郎	小学館	親しかった友人の謎の死。そして、恩師ともいえる神父の失踪。若き日の二つの喪失を抱えて生きる私の前に現れたのが、女子大生・真琴だった。真琴に勧められるままに神社を巡る旅に二人で行くこととなる。静かに暮らす私に大きな転機が訪れる。
57	失踪.com 東京ロンダリング	原田ひ香	集英社	大都市東京、病死、自殺、孤独詩など事故物件に住み部屋をロンダリングする人材を斡旋する相場不動産。ある時から、なぜかその関係者が次々と相場不動産を離れていく。背後に妨害工作の動きを察知し、調査を始めた仙道は、とある事実を突き止める。相場と共に、巨大勢力と戦おうと立ち上がった仙道が決断したことは…。

生徒諸君・先生方・各教科など、皆様の図書購入リクエストをお待ちしています。図書購入リクエストは司書室まで！

	書名	作者名	出版社	内容紹介
58	来福の家	温又柔	白水社	台湾生まれ日本育ちの楊緑珠は、大学の中国語クラスで出会った麦生との恋愛をきっかけに、3つの言語が交錯する家族の遍歴を辿り、自分を見つめ直す…。すばる文学賞佳作受賞のデビュー作「好去好来歌」を併録。
59	メ切本	左右社編集部	左右社	作家とメ切、悶絶と歓喜の94篇！田山花袋、夏目漱石、川端康成、横光利一、三浦綾子など、いつの時代も物書きは、締切に追われてきた。原稿を落とすか、間に合うか、作家の涙ぐましい攻防を伝えるアンソロジー。
60	海辺の生と死(改版)	島尾ミホ	中央公論新社	幼い日、夜ごと子守唄のように母が聞かせてくれた奄美の昔話。島の暮らしや風物。慕わしい父と母のこと…。記憶の奥に刻まれた幼児の思い出と特攻隊長として島に赴任してきた作家の島尾敏雄との出会い、46年に結婚。ひたむきな眼差しで心そのままに綴る。南日本文学賞・田村俊子賞受賞作品。
61	漂流	角幡唯介	新潮社	1994年3月、37日間におよぶ漂流から「奇跡の生還」を果たした男がいた。だが、8年後、再び漁に出た彼は二度と戻らなかった。九死に一生を得たにもかかわらず、なぜ再び海に出たのか？沖縄の漁師の生き様を追った長篇ノンフィクション。
62	ガール・セヴン	ジェイスミン・ハンナ著 /高山真由美訳	文藝春秋	私は必ず日本に帰ってみせる。石田清美、21歳。何者かに家族を惨殺され、ロンドンの底で生きている。飄々とした冷血の殺し屋マークがやって来て、君の家族を殺した人間を探すと…。暗黒街からの脱出を願う清美の必死の苦闘を描ききる鋭利な文体。徹頭徹尾、女子が女子を書いたノワール。
63	飛行士たちの話(新訳版)	ダール・ロアルト著 /田口俊樹訳	早川書房	偵察飛行に向かってから二日後に帰投したパイロットは、その間の記憶を失っていた。だがある戦闘中、仲間が撃墜されたのを見た彼は不可解なことをつぶやき、何もかも思い出したと叫びだす。彼が見たこの世のものとも思えない光景とは？著者のストーリーテラーぶりを存分に味わえる10篇収録の短編集！
64	すべての見えない光	ドーア・アンソニー著 /藤井光訳	新潮社	ラジオから流れる懐かしい声が、孤児院で幼い日を過ごシナチスの技術兵となった少年兵とパリの博物館に努める父のもとで育った盲目の少女の心をつなぐ。戦時下のフランス、サン・マロでの二人の短い邂逅。そして、彼らの運命を動かす伝説のダイヤモンド。時代に翻弄される人々の苦悩を温かな筆致で繊細に描くピューリッツァー賞受賞作。
65	テロ	シーラッハ・フェルディナント・フォン著/酒寄進一訳	東京創元社	2013年ドイツ上空で旅客機がハイジャックされた。テロリストがサッカースタジアムに旅客機を墜落させ、7万人の観客を殺害しようとしたのだ。しかし緊急発進した空軍少佐が独断で旅客機を撃墜する。乗客164人を殺して7万人を救った彼は英雄か？犯罪者か？有罪と無罪二通りの判決が用意された衝撃の法廷劇。どちらの判決を下すかは読んだ「あなた」の決断次第。
66	誰もいないホテルで	シュタム・ペーター著/松永美穂訳	新潮社	湖と丘陵の土地に暮らす人々に訪れる、日常を揺るがす出来事。研ぎ澄まされた文章、巧みな構成、温かな眼差し。世界で愛読されるスイス人作家による10の物語。
67	熊と踊れ(上)	ルースルト・アンデシュ /トウンベリ・ステファン著 /ヘレンハルメ美穂/羽根由訳	早川書房	凶暴な父親によって崩壊した過程で育ったレオ、フェリックス、ヴィンセントさん兄弟。軍の倉庫から大量の武器を入手し、歴史上例のない銀行強盗計画を決行する。連続する容赦ない襲撃。市警のブロンクス警部は事件解決に執念を燃やすが、果たして勝つのは兄弟か、警察か。スウェーデンを震撼させた実際の事件をモデルにした迫真の傑作。
68	熊と踊れ(下)	ルースルト・アンデシュ /トウンベリ・ステファン著 /ヘレンハルメ美穂/羽根由訳	早川書房	緻密かつ大胆な犯行で警察を翻弄し、次々と銀行を襲撃していくレオたち。過去と現在から語られる“家族”の物語は、轟く銃声と悲しみの叫びをともなって一気に結末へと突き進む。圧倒的なリアリティで描く渾身の大作。
69	島暮らしの記録	ヤンソン・トーベ著 /富原眞弓訳	筑摩書房	作者とその母ハム、親友のトゥーリッキと猫のプンプシーナ。トーベあるいはムーミン物語でおなじみのそれぞれが、四方に水平線しかない小さな離れ孤島で、悠々とマイペースに気ままな自然の魅力とともに暮らす。通算80年にわたる島暮らしのプロフェッショナルみすから描く、作家の知られざる日々。
70	パードレはそこにいる(上)	ダツイエーリ・サントローネ著 /清水由貴子訳	早川書房	勇猛果敢でずば抜けた能力を持ちながらも、休職中の女性捜査官コロンバ。少年時代を誘拐犯に監禁されて過ごし、閉所恐怖症の失踪人捜索専門コンサルタント、ダンテ。ローマで女性が惨殺され、その息子が行方不明になったとき、捜査の行く先を懸念する警察幹部は、密かに彼らの手に託した。それぞれ心に傷を抱える彼らは、喧嘩を重ねつつも協力して真相を追う。
71	パードレはそこにいる(下)	ダツイエーリ・サントローネ著 /清水由貴子訳	早川書房	ローマで起きた児童失踪事件。その裏には幼い自分を誘拐し、11年にわたって監禁した犯人“パードレ”がいる。そう考えるダンテを次第に信じるようになったコロンバ。味方はずの警察は型破りな二人に疑いの眼を向けていた。孤立無援の二人は独自に過去の事件を洗い直す。わずかな証拠を辿った先で待っていたものとは？緻密なプロットと息詰まる展開。

生徒諸君・先生方・各教科など、皆様の図書購入リクエストをお待ちしています。図書購入リクエストは司書室まで！